Let's go to the library

図書館へ行こう！11月号



秋も深まり、朝晩の冷え込みに冬の訪れを感じる日も増えてきましたね。「立冬」を迎えるこの時期は、昼夜の寒暖差も大きく、一年の中でも特に体調を崩しやすい時期とされています。そんな時こそ無理をせず、温かい部屋でゆったりとした読書時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。

11月より、荻駅交流館図書室の開館時間が午前8時30分～午後5時に変わります。

今月の読み聞かせ

おはなしひろば		毎週火曜日	10:30～11:00
おはなしルーム	竹田幼稚園	11月５日㈬	14:00～14:30
	南部幼稚園	11月12日㈬	14:00～14:30
たけのこ文庫のおはなし会		11月14日㈯	15:00～15:30

開館のご案内

◎竹田市立図書館(TEL&FAX 63-1048)
開館時間 午前10時～午後６時／休館日 月曜日・第４金曜日

◎荻駅交流館図書室(TEL&FAX 68-2200)
開館時間 午前８時30分～午後５時／休館日 土・日・祝日等

◎久住図書室(TEL 76-0717／FAX 76-0724)

◎直入図書室(TEL 75-2211／FAX 75-2217)
開館時間 午前８時30分～午後５時／休館日 土・日・祝日等

新刊のご案内

【一般書】

・フィクサー[角川春樹事務所] 真山　仁
・ギャルにひかれて寺マルシェ[KADOKAWA] 宮島　未奈
・朝焼けキッチンカー[ポプラ社] 秋川　滝美
・檻の薔薇[徳間書店] 伽村　あきら
・ふじさん　[新潮社] さくら　ももこ
・いろいろしあわせーだいたいしあわせ2ー[晶文社] 阿川　佐和子
・84歳、現役女医のひとり暮らし[世界文化社] 天野　恵子
・図解でスッと頭に入るルネサンス[昭文社] 祝田　秀全
・老いと死をファクトで考えてみた[扶桑社] 出口　治明
・「がん寛解」の科学ーこの体内環境で予防・治療・再発防止するー[KADOKAWA] 浜口　玲央

【児童書】

・ありがとうをはんぶんこ[岩崎書店] 工藤　純子／作　まつなが　もえ／絵
・ぼくたち、ともだち？[文研出版] 高森　美由紀／作　下平　けーすけ／絵
・うちのクラスに魔法使い[静山社] 吉野　万理子／作　satsuki／絵
・その本、発禁処分トスル[さ･え･ら書房] 村上　しいこ／作　かわい　ちひろ／絵
・きみがきみであるために－不自由の壁をぶち壊せ！－[光文社] 養老　孟司
・信頼できるニュースって何？－つくり方から考える－[岩波書店] 奥村　信幸
・食敵図鑑－キライ食べもの大集合！－[岩崎書店] 食敵バスターズ／作　森　三平／絵
・いもほり、てつだってくんねぇか？[BL出版] いわさき　さとこ
・どんぐりずぎゅっ[講談社] 秦　直也
・あま～いぱんぱんでんしゃ[フレーベル館] 五味　ヒロミ／作　わたなべ　あや／絵

ほか250冊ほど入りました。



司書おすすめの一冊

一般書①「火山 旅への試み―大江健三郎デビュー前小説集―」

大江　健三郎／講談社



2025年11月、東大生時代の下宿先から原稿用紙のまま発見された「暗い部屋からの旅行」「旅への試み」。文芸誌デビュー以前に執筆され、学生雑誌にのみ掲載された「火山」「黒いトラック」の４作品が収録されています。のちに芥川賞・ノーベル文学賞など、多数の賞を受賞してきた偉大な作家の原石時代をぜひご覧ください。

一般書②「宇野千代―そして、生きて行く私―」

平凡社



女の一生と情念を描き切った昭和の大作家・宇野千代。現在放送中の連続テレビ小説「ブラッサム」の主人公のモデルとなった人物です。本書では98年の生涯や、愛用品、料理のレシピなどが豊富なカラー写真とともに紹介されています。編集者や着物デザイナー、ライフスタイルの先駆者としても世の中に影響を与え続けた宇野千代の魅力が詰まった一冊です。

児童書「ふでばこじいさん」

もとした　いづみ　作／室木　おすし　絵
光村図書出版



真面目な小学生・中藤（なかふじ）くん。ある日とつぜん、筆箱の中に３センチ３ミリのおじいさんがあらわれた！小さくてゆかいなおじいさんは、中藤くんの大ピンチを助けてくれる、やさしくてたよりになる人で…。妖精のようなおじいさんと真面目な小学生による、笑えて心あたたまるお話です。

読み聞かせ「ぼくの地球絵日記―せかいはひろくてたのしいよー」

鈴木　まもる／アリス館



絵本を開くと、それぞれのページいっぱいに細かく描かれた人や動物、鳥などが広がります。自分の家から村へ、村からおおきな町へ、おおきな町からもっとおおきな町へと視点が広がっていきます。会ったこともない、顔も知らない、種族も違う。しかし、我々は同じ地球で支え合いながら生きていると感じることのできる絵本です。